

第 5 6 回 学 長 選 考 会 議 議 事 要 録

日 時 令和 3 年 7 月 1 5 日 (木) 経営協議会終了後
場 所 KKRホテル名古屋 4階 福寿の間
出席者 委員 9 名 (第 1 号委員：市野聖治委員，鶴飼裕之委員，加藤俊行委員，
坂野幸彦委員)
(第 2 号委員：土屋武志委員，飯島康之委員，北村一浩委員)
(第 3 号委員：岩山 勉委員)

開 会 1 6 時 0 8 分

議事に先立ち，議長から本日出席の委員数が確認され，会議成立が宣言された。次いで，議事に先立ち，第 5 5 回の議事要録について確認した。

議 事

1. 学長の業務執行状況の確認について

議長から提議され，次いで事務局から，今回，学長の業務執行状況を確認するための評価資料の説明があった。続いて，学長から「令和 2 年度の大学運営の取組及び業務の実績」等について，評価資料のうち，「所信表明書」「令和 2 事業年度に係る業務の実績の概要」及び「愛知教育大学未来共創プラン」等に基づき発言があった後，委員から学長への質問等ヒアリングが行われ，委員から以下の意見等が出された。

- ・教職大学院の定員未充足への対応を期待する。
- ・「愛知教育大学未来共創プラン」の実現を期待する。
- ・教師の魅力をどう回復するかが課題である。
- ・昨年度，地方創生SDGs官民連携プラットフォームに大学法人として加盟し，持続可能な開発目標 (SDGs) を大学として支援しているが，この取組を大学としての特色として発展していただきたい。

ヒアリング後，学長が議事会場から退出後，業務執行状況の確認が行われ，第 3 期中期目標の達成に向けて，年度計画を十分に実施しており，「全体として，適切に執行されている」と判断された。

なお，確認結果の通知文については，原案を作成後，書面会議にて第 5 7 回学長選考会議を開催し，内容確認することとした。

閉 会 1 7 時 1 2 分